

第10回OR学会中部支部シンポジウム

「機械学習とデータマイニングによる知識発見」

日時: 2013年9月20日(金) 13:30~17:30

場所: ウィンクあいち15階(愛知県立大学サテライトキャンパス)

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

シンポジウムの趣旨

ビッグデータとも呼ばれる大量データが容易に取得可能となった今、求められているのは、如何にしてその大量データから有用な情報・知識を取り出すかということである。特にビジネスでは、大量データの中からマーケットの動向やリスクの回避につながる情報を抽出できるかがマネジメントの鍵になりつつある。そのような知識発見の手法として、機械学習やデータマイニングが知られている。本シンポジウムは、その機械学習やデータマイニングをテーマに、現在この分野の最前線で活躍する研究者に、それらの基礎的考え方から最新の研究成果までを、応用事例を含めて解説していただく。これにより、研究者や学生には、最新の研究情報を提供するとともに、企業家や実務家に対しては、彼らが直面している様々な問題の解決に役立つ情報を提供する。

予定プログラム

13:30~13:35 開会の挨拶 OR学会中部支部研究幹事 小市俊悟(南山大学)

13:35~14:25 「検索連動型広告における運用自動化のための機械学習」

大輪拓也(国立情報学研究所ビッグデータ数理国際センター, 前所属(株)ブレインパッド)

14:35~15:25 「機械学習の異常検知への応用と課題」

鈴木英明((株)日立製作所 日立研究所)

15:35~16:25 「劣モジュラ性を用いた構造正則化学習とその応用」

河原吉伸(大阪大学 産業科学研究所)

16:35~17:25 「データ粒子化による次世代マイニング技術と多様性を網羅する人間行動データの解析」

宇野毅明(国立情報学研究所)

17:25~17:30 閉会の挨拶 OR学会中部支部支部長 中出康一(名古屋工業大学)

参加費(当日払い)

1,000円(ただし、学生は無料)

懇親会

シンポジウム終了後、木曾路名駅IMAIビル店(http://www.kisoji.co.jp/kisoji/navi/shop_detail.asp?ShopNo=237)にて懇親会を計画しています(予定会費 6,000円)。懇親会に参加される方は、会場予約の都合上、下記の事前申し込みを必ずご利用ください。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

申し込み方法

問い合わせ先にある中部支部のWebページからお申し込みください。事前申し込みの締切は9月6日(金)を予定しています。シンポジウムは当日参加も可能ですが、準備の都合上、できるだけ事前申し込みにご協力ください。なお、懇親会に参加される方は、席の確保のため、事前申し込みを必ずお願いします。

主催・協賛・後援団体等

主催: 日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部, 協賛: 日本経営工学会中部支部, 日本品質管理学会中部支部, 中部品質管理協会, 情報処理学会東海支部, 電子情報通信学会東海支部, 日本マーケティング・サイエンス学会, 統計数理研究所・統計的機械学習研究センター, 電子情報通信学会IBISML研究会, 後援: 中部産業連盟

問い合わせ先

より詳しくは中部支部のWebページ(<http://www.orsj.or.jp/chubu/>)をご覧ください。

お問い合わせ先: OR学会中部支部研究幹事 小市俊悟(shungo@nanzan-u.ac.jp)